

# いぶりの水産業

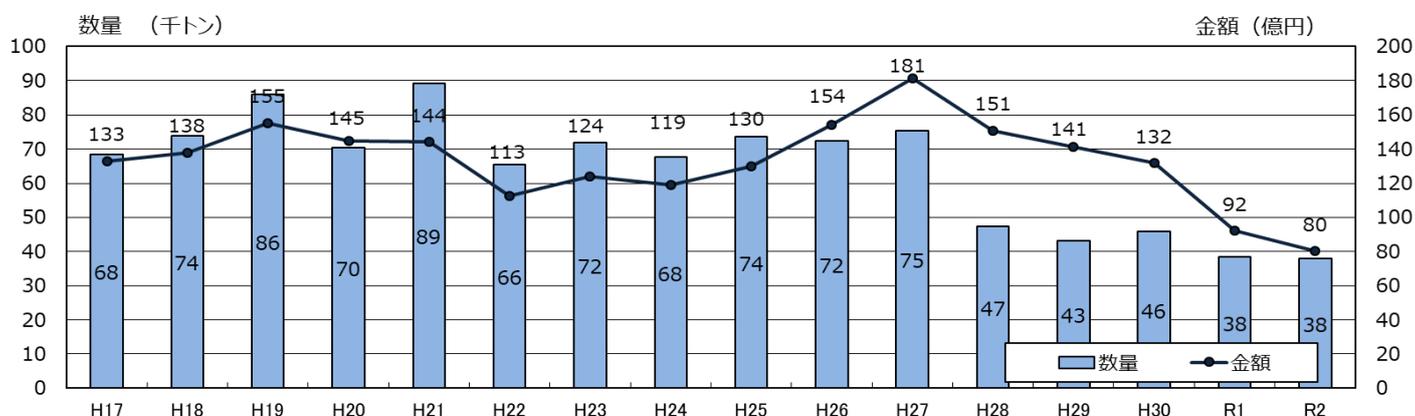
胆振の概況 2022

- 胆振管内は、噴火湾海域・太平洋海域と特性の異なる2海域に面し、噴火湾海域では、ほたて貝養殖業が、また、太平洋海域では、すけとうだら刺網、さけ定置、ほっき貝漁業が大宗漁業となっています。
- 令和2年の管内の漁業生産高は、数量で約3万8千トン、金額で約80億円であり、金額では全道の約4%を占めています。
- 魚種は、スケトウダラ、ホタテガイ、サケ、ホッキガイの漁獲が中心であり、この4魚種が管内漁業生産に占める割合は、数量で80%、金額では63%となっています。
- 水産資源の増大に向けて、マツカワやウニの種苗放流が継続して行われており、室蘭市にある「栽培水産試験場」では栽培漁業の技術開発の研究が進められ、また、伊達市にある「えりも以西海域栽培漁業拠点センター」では、マツカワ種苗生産に取り組んでいます。



<ほたて貝養殖業>

## ●生産量・生産額の推移



## ●魚種別生産量 (令和2年)

種別	胆振管内計		噴火湾海域		太平洋海域	
	生産量	構成比(%)	生産量	構成比(%)	生産量	構成比(%)
スケトウダラ	18,330	48.4	150	1.7	18,180	62.7
ホタテガイ	8,386	22.1	8,172	91.9	214	0.7
サケ	2,133	5.6	415	4.7	1,718	5.9
ホッキガイ	1,293	3.4	0	0.0	1,293	4.5
ケガニ	103	0.3	15	0.2	88	0.3
シシャモ	3	0.0	0	0.0	3	0.0
その他	7,636	20.2	143	1.6	7,493	25.8
計	37,884	100.0	8,895	100.0	28,989	100.0

## ●魚種別生産額 (令和2年)

種別	胆振管内計		噴火湾海域		太平洋海域	
	生産額	構成比(%)	生産額	構成比(%)	生産額	構成比(%)
スケトウダラ	1,475,742	18.4	8,468	0.4	1,467,274	24.1
ホタテガイ	1,409,171	17.5	1,361,884	70.5	47,287	0.8
サケ	1,668,073	20.8	290,963	15.1	1,377,110	22.6
ホッキガイ	518,776	6.5	0	0.0	518,776	8.5
ケガニ	483,921	6.0	60,391	3.1	423,530	6.9
シシャモ	16,502	0.2	0	0.0	16,502	0.3
その他	2,459,122	30.6	210,695	10.9	2,248,427	36.9
計	8,031,307	100.0	1,932,401	100.0	6,098,906	100.0

## ●胆振管内図 (漁協・漁港位置図)

